も一と職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境·体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関 係で適切であると思いますか	88%	13%	0%	・個室利用や部屋を広くすることで工夫している。 ・利用児童に対して十分なスペースを設けることができてい る。状態に応じて個室や空間間仕切りを活用し安全な環境を 整備している
	2	職員の配置数は適切だと思いますか	25%	63%	13%	・マンツーマン対応が必要な場合は不足と感じる ・トイレ介助が必要な利用者が多いと職員は足りない時がある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされていると思いますか	88%	13%	0%	・活動しやすい設定になっている ・段差、トイレの手すり、部屋の表示板(目線に合わせた高さ・ ピクトグラム)などバリアフリー化がなされている
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画していると思いますか	63%	25%	13%	・職員が参画できるような場作りが課題である・今後に向けて、面談やミーティングの設定がある
عللد	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につながっていると思いますか	38%	50%	13%	・今年度事業実施のため、今回得られた内容を今後の業務改善に反映させていきたい
業務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開していますか	38%	63%	0%	・今年度事業実施のため、現時点では未であるが今後実施す る予定でいる
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげていますか	0%	88%	13%	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保していますか	75%	25%	0%	・内部研修、外部研修共に仕事に活かされている ・様々な分野での研修を設定されている ・沢山の研修の情報と提供が行えている
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成していま すか	50%	50%	0%	・アセスメント、ニーズ分析に関する職員への教育が課題である・分からない
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標 準化されたアセスメントツールを使用してい ますか	13%	63%	25%	・標準化されたアセスメントツールを採用できていない
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい ますか	50%	50%	0%	・チームで協力して取り組んでいる・係を決めて行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いますか	63%	38%	0%	・個々の利用者の関心ごとを基に設定 ・季節や状態像、発達課題に即したプログラムを設定できるように工夫している

適切な支援	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を設定 して支援していますか	50%	50%	0%	・平日の課題設定については短時間であることもあり課題が 残る ・個々の利用者に応じて活動計画は立てているが、課題は設 定していない ・計画を立てて出来ている時とそうでない時がある
の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせて放課後等デイサービ ス計画を作成していますか	63%	38%	0%	・身体状況や特性に応じて計画を立てている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認していますか	75%	25%	0%	・長期休暇では難しいが、平日では開始前にミーティングを行い、週に2回は支援方法などの話合いを行っている ・毎日のミーティングを設定し引継ぎを行う
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有していますか	13%	25%	63%	・終了後の打合せは難しいが、連絡ノートやメモなどを活用して情報共有をすると共に翌日のミーティングにて取り上げる等をする・本来行うべきではあるが、閉所後の対応などがありほぼできていない。タイムラグはできてしまうが翌日の昼礼で共有できるよう努めている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげています か	50%	50%	0%	・記録の取り方、支援の検証や改善に関する職員への教育が 課題といえる ・職員で情報共有している
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイ サービス計画の見直しの必要性を判断して いますか	75%	25%	0%	・概ね、サービス等利用計画のモニタリングに合わせて実施し ている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っていますか	25%	63%	13%	・実施しているが適宜振り返りをしながら活動の改善を行って いく事が必要
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議に、その子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画していますか	63%	38%		・現在は主任が出席しているが、今後は職員育成も含め、利用者様の状況に精通してた職員が出れるように努めたい・出席は代表者が行っているが日々現場にてその子の状況に精通した者より資料を上げることで参画していると言える
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っていますか	75%	25%	0%	・行っているが、適切かどうかのマニュアルを作成しチェック視点を作りたい
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ていますか	63%	38%	Ο%	・病院に指示書を求めるなど必要な体制は整えているが、主治医が遠方であったり、施設に看護師が常駐していないなど、施設としての受け入れの負担は大きい・相談員と連携し指示書などの体制は綿密に行ない事業部の看護師1と共に調整を図っているが、難しさを感じている
関	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めていますか	50%	38%	13%	・未就学児が放課後等デイサービスを利用開始するにあたり 在籍している園に訪問し情報収集に努めている

係機関や保護	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等していますか	38%	63%	0%	・現時点では該当となる児童がいないが、今後そのような児童 が利用されたら積極的に連携をしていきたい
殴者との連	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けていますか	38%	63%	0%	・未就学児が利用を開始するにあたり連携する程度
携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がありますか	0%	63%	38%	・今後、双方(障害のない児童と放課後等デイサービス利用児童)いとってどのような交流のしかたが望ましいのか模索する必要がある・大切なことだと捉えてはいるが機会は今のところない。・今はないが、これからはどんな可能性があるか考え交流していきたい。・長期休み時に交流があってもいいと思う
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 していますか	38%	63%	0%	・事業部の責任者が協議会・部会へ出席し、地域課題の検討にあたっている
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っていますか	38%	63%	0%	・お迎えの際の引継ぎやモニタリング会議などで働きかけは 行っているが、共通理解を持てているかについてはどちらとも 言えない
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っていますか	13%	63%	25%	・放課後等デイサービスの役割として必要性は感じているがそこまでには至っていない。専門的な研修の検討が必要 ・保護者からの要望によりご相談にのるなどの支援はなされている
保	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について契約の際に丁寧な説明を行っていますか	63%	38%	0%	・契約の際に担当者が行っている
k護者への説	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ていますか	50%	38%	13%	・事業所単体で対応できない案件は関係機関と連携するなど して対応するように努めている ・保護者からの悩みに対して必用な助言やアドバイスを行い、 解決出来ない事は相談員などにつないでいる
明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援していますか	25%	63%	13%	・放課後等デイサービス参観日を設けて子どもの活動の場や 保護者同士の連携を支援する場を企画したが当事業所から の参加者は少なかった。しかし評価できる取り組みとして今後 も継続していきたい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応していますか	75%	25%	0%	・現時点では苦情に至るような案件は無いが子どもや保護者が意見を言いやすい環境、体制作りに今後も努めていきたい・苦情があった場合の対応について周知している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信していますか	100%	0%	0%	・事業所単独のものはないが、写真や制作物を事業所内に掲示するなど、お迎えに着た保護者に活動の様子を伝えられる様な取り組みは実施している。今後ブログなどITで誰もが簡単にアクセスできるような情報発信は努力したい・毎月事業所の様子を通信としてご家族へ配布している

_						
	35	個人情報に十分注意していますか	100%	Ο%	0%	・契約時に個人情報の取り扱いについての確認をしている ・個人情報は鍵付きのロッカーに管理している
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしていますか	75%	25%	0%	・子どもたちに対してはカードや絵を使っている ・子どもの特性や保護者の受容の様子に合わせた意思疎通 に配慮している
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っていますか	50%	38%	13%	・地域の方々やご利用者様に感謝を込めて『感謝祭』を毎年開 催している
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知していますか	50%	50%	Ο%	・保護者への周知まではできていない ・職員への周知については年1回読み合わせをするなど理解を深めるための工夫が必要かと思う ・マニュアルをすぐに確認できる所に提示するなどして周知を 行っている
非	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っていますか	100%	0%	0%	・定期的に避難訓練を行い、避難場所・避難ルート・避難方法について確認している。また、建屋合同の避難訓練も年に2回行っている ・毎月定期的に色々な方法で訓練をしている・火災、地震以外の避難訓練についても今後検討が必要
常時等の対	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしていますか	50%	50%	0%	・事業部全体で行っているが日常的に職員が振り返る機会も 必要か
刈応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載していますか	13%	75%	13%	・今後、やむ得ず身体拘束が必要になりそうな方が利用される 時には事前に丁寧な説明を行い、ご家族からの了承を得て計 画に記載していく
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医 師の指示書に基づく対応がされていますか	100%	0%	0%	・医師の指示書を求め栄養士と連携をはかり対応している ・食物アレルギー調査票を配布し、アレルギーのある方は医師 の指示書を持参して頂く対応をしている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有していますか	63%	25%	13%	・回覧等で周知されている ・職員で事例を共有している